



日建連表彰 2020



第61回 BCS賞

# 須賀川市民交流センター tette

選定理由 【選考委員】  
後藤春彦・川島克也・松村正人

東日本震災で震度六強の甚大な被害を受けた須賀川市では、市庁舎、総合福祉センターほか、多くの公共施設が使用不能となった。本施設は、街の賑わいと市民交流の再生からなる創造的復興を目指し、図書館、公民館、子育て支援などの機能を担う拠点として建設された。「まなぶ」「つくる」「あそぶ」などの活動テーマに関連付けた図書の配架など、交流を誘発する楽しい仕掛けに溢れている。

事業企画面では、建築アドバイザーの助言により、設計プロポザールにおいて、組織設計事務所と四〇歳以下の若手建築家のコラボレーションを参加条件としたことが特徴の一つである。さらに、プロポザール時点では漠然としていた構想が、市民ワークショップ(三五回、延べ

七〇〇名参加)を連続開催する過程で、市民相互の偶発的な出会いや交流の誘発が設計の大きな命題となり、従来の複合施設のように各機能を明確にゾーニングにより分割するのではなく、境界を曖昧にして機能を融合する方向へ舵を切るこゝととなった。行政内部でも当初は馴染みの薄い機能融合を疑問視する声が多数あったが、先進事例の視察(四六回)を重ねることで機能融合のコンセプトが固まった。

計画設計面では、約二五メートルある敷地の高低差を生かし、一階のエントランスホールを緩やかなスロープの通り抜け空間とすることにより、外部空間を内部に引き込むことに成功している。また、床スラブを細かく分けて、少しずつセットバックしながら積層させることにより、建築内外にテラスや吹き抜け空間が生まれ、多様な居場所を来館者に提供するとともに、人びとの活動を

視覚的に交錯させる効果を生んでいる。特に、メガストラクチャーは上下階を支え、複雑に積層する床を実現させた構造面のみならず、火災時の排煙ルートとしても機能するほか、地上階の喧騒を吸音して上階の図書館の静謐な環境を守るなど、設備面、防災面、防音面への寄与も大きい。さらに、図書館、生涯学習、子育て支援などの機能を融合させるために、全館避難安全検証法を用いて、異種用途区画、堅穴区画などの緩和を受けるなどの工夫が見られる。

維持管理面では、完成前から市民ボランティア団体を組織し、テラスの植栽の植替えやメンテナンスを職員と共に行っている。また、設計者も一年ごとに使われ方を点検し、改善のアドバイスをしている。これらの活動は今後も継続してほしい。子育て世代の親子連れや高校生をはじめ、幅広い年齢層の利用が見られる。市民の多彩な活動を引き込む求心力を感じるが、今後は、それらが街へ染み出していくような取り組みに繋がっていくことを期待したい。

1. 全景。街に賑わいをもたらす屋外テラスが複数設けられている
2. 2階のこどもセンターにある「わいわいパーク」
3. 1階の「ひかりのまちひろば」。奥にあるtette通りへとつながる
4. 3階の「メインライブラリー」

## 須賀川市民交流センター tette 計画概要

- 建築主 須賀川市
- 設計者 ㈱石本建築事務所、㈱畷森行建築設計事務所
- 施工者 三井住友建設(株)、三柏工業(株)
- 所在地 福島県須賀川市中町4-1
- 竣工日 2018年7月31日

- 敷地面積 7,723m<sup>2</sup>
- 建築面積 4,876m<sup>2</sup>
- 延床面積 13,698m<sup>2</sup>

- 階数 地上5階、地下1階
- 構造 鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造



詳細や他の写真などは左記のQRコードからWebページにアクセスしてご覧ください。

《日建連表彰 2020 第61回BCS賞受賞作品》 追手門学院大学 Academic Ark / オーテピア 高知新図書館等複合施設 / 関西外国語大学 御殿山キャンパス・グローバルタウン / 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK / 上越市立水族博物館 うみがたり / 水天宮御造替 / 須賀川市民交流センター-tette / 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス / 豊中市立文化芸術センター / とらや 赤坂店 / NICCA イノベーションセンター / 日本橋二丁目地区プロジェクト / パシタウン黒部 第1街区 / 日向市庁舎 / 福井県年輪博物館

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計、施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2020年で61回を数えました。